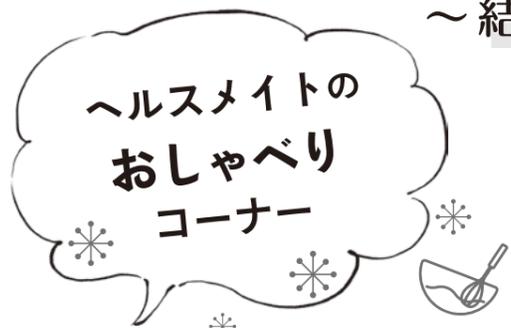


～ 結成 40 周年記念大会を開催しました～



■大豊町食生活改善推進協議会は昭和 53 年に結成され、本年度結成 40 周年を迎えることが出来ました。これも歴代会員の方々の努力と、関係者の皆さまのご支援の賜物と感謝申し上げます。

■9月29日に開催しました結成40周年記念大会では、ぜんまいやいたどり、みょうがやりゅうきゅうなどの山菜料理を中心に、全20品を調理してバイキング形式での会食を行いました。また、この大会を記念して、ヘルスマイト独自の「山菜料理レシピ集」も作成しました。

■午後には、RKC調理製菓専門学校長三谷英子先生による「和食の基本」と題する講演会があり、多様で新鮮な食材とその持ち味を理解し、自然の美しさや季節の移ろいを表現している「和食」についての理解を深めることが出来ました。また、改めて地域に伝わる郷土料理の大切さや、後世に伝えていくことの重要性を再認識した大会でもありました。今後も、微力ではありますが会員一同協力して、活動を継続して参りますのでよろしくお願いいたします。

問い合わせ先 ▶ 大豊町食生活改善推進協議会事務局(住民課健康づくり班)
電話☎ 72-0450



交通安全ニュース

飲酒運転根絶 事故防止は家庭から

「アルコールは少量でも脳の機能を麻痺させる！」

情報処理能力
注意力
判断力

低下⇒交通事故

「飲酒の翌日でも、酒気帯びが認められれば飲酒運転！」

二日酔い、酒臭がしたら運転は絶対しない

「酒気帯びでも免許取消しになることも！」

運転には、免許の取り直しが必要だが、欠格期間が過ぎなければ取り直しできない

「車・酒類提供者、同乗者も同等の罰則！」



高知東警察署本山警察庁舎/高齢者交通安全アドバイザー 上池
☎ 0887-76-0110



高齢ドライバーのみなさんへ

運転するときは
運転にのみ集中を！

本山庁舎管内の人身事故件数・・・6件
*全てが65歳以上の高齢者が関わる事故
平成30年9月末現在

お出かけの際は、きれいな景色を眺めたり、目的地までの進路を確認したりと運転以外のことをする場合があります。

若いときと比べ、咄嗟の判断がきかなくなることが増えることから、ちょっとした不注意が死亡事故になる可能性も・・・

ハンドルを握ったら、運転のみに集中し、落ち着いて運転することを心がけましょう。

教育委員会だより

大豊町郷土料理伝承教室、開催！

10月4日(木)、おおとよ小学校5年生が、大豊地区農漁村女性グループの方と農業改良普及所の方に、大豊町に昔から伝わる料理を教してもらい、一緒に作り、試食しました。

今回は、「銀不老寿司」「こんちん」「パプリカのマリネ」「りゅうきゅう・大豊豆腐入り味噌汁」「ぜんまいの油いため」「半夏だんご」を習いました。

「ごぼうのささがき」や「パプリカの千切り」に挑戦し、包丁さばきに苦戦しながらも調理することができました。

調味料の計量も、計量スプーンで、計るのも初体験でしたが、砂糖やしょうゆなどを計算して計り、最高の味付けにすることができました。



わらび

銀ブローをはじめ、わらび・ぜんまい・りゅうきゅう・パプリカなどの食材を下ごしらえについてや、切り方など詳しくわかりやすく教えていただきました。



ぜんまい



パプリカ



今年は、「半夏だんご」も初挑戦。子供たちは「だんごに餡を入れて丸めるコツがありました。」「今日作った料理に使った食材は、山のものが多かったです。」「郷土料理を作るのは大変でした。」など話していました。

大豊で採れるものを使った郷土料理について、貴重な体験をさせていただきました。

